



九州北部では10日未明から昼前にかけて線状降水帯が発生し、記録的な大雨に見舞われた。

氾濫が発生した山国川河口の小祝漁港周辺には、大量の土砂や草木が流入。アサリ養殖コンテナや「ひがた美人」の養殖レーンが倒壊するなど、漁業被害が発生した。

また、漁港では防風柵基部の堤防の崩落や航路標識灯の流出もあり、行政による調査や対策が進められている。

県は21日、6月30日からの大雨による災害額が202億円を超えると速報値を発表した。農林水産業関係は35.3億円、うち水産業は3.6億円(水産物0.3億円、水産施設0.7億円、漁港施設2.6億円)に及んでいる。

九州北部豪雨で漁業被害

水産被害3・6億円

女性部長に岡崎さん

県漁協女性部(浪井洋子部長)は3日、県水産会館5階研修室で第66回通常総会を開催した。

すべての議案を承認し、新たな女性部長に岡崎都氏(中津支部)を選任した。



(左から) 末廣奈津子委員、紀野道子副部長、中根組合長、岡崎都部長、浪井洋子委員、大川登志江監事

冒頭、浪井部長は「コロナ禍から日常に戻りつつある中、4年ぶりに通常開催ができた。漁業を取り巻く環境は厳しいが、漁村の活性化には女性の力が必要。JFグループでも男女共同参画を進めたい」と挨拶した。来賓祝辞の後、下入津支部の浪井君江副支部長を議長に選出し、議事に入った。第1号議案では、4年度に実施した県農林水産祭やお魚料理教室による魚食普及活動、他県との交流実績等について報告があった。第2号議案では、5年

度の重点活動目標と実施事項について、第3号議案では繰越金があることから会費の徴収はしない旨の説明があった。また、第4号議案では、各海区ごとの役員改選案が示され、すべての議案が承認された。

総会後には役員会が行われ、



岡崎新部長
就任の挨拶

部長に岡崎都氏(豊前海区・中津支部)、副部長に紀野道子氏(北郡海区・佐賀関支部)が互選された。新役員は表の通りで、任期は2年。

これまで4期8年間部長を務めた浪井洋子氏に対し、中根組合長が感謝状を贈呈した。浪井氏は在任中、九州・山口地区の会長や全国の理事も歴任した。

青年部総会は

書面で開催

県漁協青年部(山田和幸部長)は7日、書面で令和5年度通常総会を開催した。

第1号議案では4年度事業報告と収支決算を、第2号議案では5年度の事業計画と収支予算を、第3号議案では会費について上程し、すべて承認された。

JF大分

水産おおいた

発行元
大分県漁協

<http://www.if-oita.or.jp/>

2 面

海難救助等
功績で表彰

海の日表示式



漁業就業支援
フェアに参加



3~4面

豊かな海へ
リレー放流



おおいた

5~6面

県議会で水産
の質問・答弁

水研だより



浪井前部長に
感謝状を贈呈



(前列左から) 豊島功委員長(県漁協理事)、立道英樹大分海上保安部長、幸野秀樹氏

6月29日、県漁協別府支店において、大分海上保安部長から海難救助活動に対する感謝状の贈呈が行われた。同月15日、別府市浜脇漁港沖でエンジンが故障し航行が不能となったプレジャー船を救助した。救助要請を受け直ちに救助員に出動を要請した大分県水難救助会別府救難所と幸野秀樹氏に対し、立道英樹大分海上保安部長から感謝状が手交された。

おめでとう
ございます

大分海上保安部長が表彰

海難救助活動に感謝状

海の日・国交省関係表彰

ますますの
ご活躍を!



(前列左) 戸高吾一郎大分支部幹事(県漁協理事)
(前列左から3人目) 足立信也会長(大分市長)
(後列右) 立道英樹大分海上保安部長

7月17日、大分市の榊トキハインタストリーあけのアクロスタウン「アクロスホール」において令和5年度大分海の日協賛会(会長・足立信也大分市長)が主催する表彰式が執り行われた。海事功労者表彰、標語入選者表彰に続き、国土交通省関係表彰が行われ、海上保安協会大分支部幹事(県漁協理事)の戸高吾一郎氏に対して、立道英樹大分海上保安部長から表彰状が手交された。



大分県水産養殖協議会(戸高吾一郎会長)は14日、さいき城山桜ホールにおいて本年度の魚類養殖講習会を開催した。魚病診断状況等に関する県の報告に次いで、「養殖業の成長産業化の推進について」と題して、水産庁栽培養殖課の竹川義彦課長補佐が講演した(写真)。内容は、成長産業化を支える補助事業、陸上養殖届出制の趣旨、

魚類養殖講習会を開催・県水産養殖協議会

今後の「積立プラス」の方向等。会員からは、陸上養殖の調査は個人情報ネットワークになる、積立プラスの展開方向を危惧する等の意見が出された。協議会は、講習会終了後に第59期定期総会を開催。4年度事業報告と収支決算、5年度事業計画と収支予算、5年度会費と徴収方法及び欠員役員員の選任についていずれも承認した。

漁業就業支援フェア 2023 参加

8日福岡・17日東京・22日大阪

新規漁業就業者の確保を目的に、全国漁業就業者確保育成センターが主催する「漁業就業支援フェア2023」に出展した。福岡会場には全国から49団体、本県からは中津支店と香々地支店が出展し、43名が来場した。東京会場には全国77団体、本県から姫島支店と大分県・大分県漁協が出展し、194名が来場した。大阪会場には全国55団体、本県から中津支店が出展し、109名が来場した。県と漁協本支店の担当者は、ブースに来場者を受け入れ、情報提供と就業相談に努めた。福岡は悪天候で、会場への来場者が少なかったが、本県ブースへは4名が訪れた。このうち香々地支店に来場した1名は、8月に短期研修を受ける予定となった。東京会場ではすぐに漁師になりたいと意欲を持った若者など8名、大阪会場では大学生や専門学校生ら7名と話をすることができた。このようなフェアを契機に、明日の大分の漁業を支える若者が就業してくれることを期待したい。



香々地支店(福岡会場)



姫島支店(東京会場)



中津支店(大阪会場)

つなぐバトン
豊かな海を
次世代に

豊かな海づくりに向けて続くリレー放流



第1回 | 4年10月11日 佐伯市・鶴見公設市場



- ・足田運営委員長が挨拶
- ・松浦小児童57名がイサキの稚魚300尾を放流
- ・鳩石水産の協力を得て、まき網漁船を見学
- ・水産教室を開催
- ・干物焼き、タッチプールを体験

第2回 | 4年11月8日 日出町・中間育成場



- ・中山運営委員長が挨拶
- ・日出小児童59名がマコガレイの稚魚300尾を放流
- ・海ゴミ、マコガレイについての水産教室を開催
- ・マコガレイの餌やりを体験

第3回 | 5年2月25日 国東市・平床漁港



- ・濱松運営委員長が参加
- ・市内4校の児童15名がマコガレイの稚魚2000尾を放流
- ・「爆走サキ」トークショーを開催
- ・チリモン探し、タッチプールを体験

第4回 | 5年4月28日 佐伯市・番匠川河川公園



- ・番匠川漁協泥谷組合長が挨拶、組合員多数が参加・協力
- ・切畑小、明治小、上野小児童66名がアユの稚魚8000尾を放流
- ・アユの生態についての水産教室を開催

第5回 | 5年5月12日 中津市・山国川河川敷



- ・山国川漁協宮名利組合長が挨拶、組合員が協力
- ・樋田小児童10名がアユの稚魚2000尾を放流
- ・お魚クイズ、生き物観察など水産教室を開催
- ・アユの塩焼きを体験

第6回 | 4年5月13-14日 日出町・中間育成場



- ・中山運営委員長が参加
- ・抽選で選ばれた児童、保護者及び来賓等115名がマコガレイの稚魚1500尾を放流
- ・城下かれい祭り関連行事

第7回 | 5年5月28日
宇佐市・長洲漁港



- ・山田部長ら青年部が協力
- ・抽選で選ばれた児童ら20名がマコガレイの稚魚300尾を放流
- ・山田青年部長がお魚クイズなどの水産教室を開催
- ・長洲浜の市関連行事

第8回 | 5年7月18日
杵築市・守江湾



- ・護江小児童21名がカブトガニ50尾を放流
- ・水産教室を開催
- ・干潟観察会を実施

第10回 | 5年7月6日
中津市・小祝漁港



- ・田中運営委員長が挨拶
- ・南部小児童15名がマコガレイの稚魚300尾を放流
- ・お魚クイズ・生き物観察などの水産教室を開催

第11回 | 5年6月7日
国東市・羽田海岸



- ・富来小児童17名がマコガレイの稚魚300尾を放流
- ・お魚クイズ、タッチプールなどの水産教室を開催

第12回 | 5年6月9日
別府市・関の江海水浴場



- ・豊島運営委員長が挨拶、組合員多数が参加・協力
- ・亀川小児童と亀川幼稚園68名がマコガレイの稚魚1000尾を放流
- ・マコガレイについて水産教室を開催

第13回 | 5年6月7日
津久見市・津久見漁港



- ・組合員多数が参加・協力
- ・津久見小児童28名がカサゴの稚魚400尾を放流
- ・栽培漁業や藻場などについての水産教室を開催
- ・28日には干物焼を体験

第14回 | 5年6月16日
臼杵市・浜公園



- ・業師寺運営委員長が挨拶、大分みらい水産秋月専務らが協力
- ・佐志生小児童15名がマダイの稚魚300尾を放流
- ・臼杵の水産業について水産教室を開催
- ・養殖場を見学

第15回 | 5年6月16日
杵築市・納屋海岸



- ・組合員多数が参加・協力
- ・北杵築小児童43名がアサリを放流
- ・アサリの資源回復について水産教室を開催
- ・アサリ貝掘りを体験

第16回 | 5年6月29日
大分市・佐賀関漁港



- ・組合員3名が参加・協力
- ・佐賀関小児童46名がマダイの稚魚400尾を放流
- ・佐賀関の漁業について水産教室を開催
- ・漁協の荷捌き施設、面買いを見学

第17回 | 5年6月29日
豊後高田市・香々地漁港



- ・青年部吉永氏挨拶、組合員が参加・協力
- ・香々地小及び三浦小児童37名ガザミを放流
- ・香々地の漁業と岬ガザミについて水産教室を開催

第18回 | 5年7月4日
姫島村・姫島海水浴場



- ・姫島小児童29名がクルマエビの稚魚6000尾を放流



- ・第9回は雨天中止となりました。
- ・回数と日付が前後する場合は、雨天延期等によるものです。

県議会 令和5年 第2回定例会

水産関係質疑応答

県議会は7月5日、本年の第2回定例会を開会した。13・14の両日に自由民主党、県民クラブ及び公明党の各会派が代表質問を行い、18日から20日までの3日間は一般質問を行った。

代表質問



戸高賢史議員

農林水産業の振興について

【質問】戸高議員

農林水産業を維持・発展させるためには、成長産業化に向けた不慮の取組が欠かせない。令和3年度の創出額の状況をどのように分析し、農林水産業の振興につなげていくのか。

【答弁】佐藤知事

3年度の創出額は農林水産への分野で大幅に上昇し、これまでの構造改革の成果が表れた。この流れを持続・発展させるためには、マーケットインを意識し、儲かる農林水産業へと進化させることが重要。

水産業では、ブリ類養殖業の更なる振興に向け、新たな加工場の稼働に必要な資機材等の導入を支援する。さらに、来秋開催の「全国豊かな海づくり大会」を契機に漁船漁業の再興を図るため、市場ニーズを踏まえた放流魚種の選定や放流適地の環境整備を進める。

一般質問



清田哲也議員

水産業の振興について
① 養殖ブリの振興について

【質問】清田議員

養殖ブリの生産者が昨年9月の台風14号被害から復興し、将来にわたり安定した経営を継続するため、どのように取り組むのか。

【答弁】佐藤知事

ブリ養殖業の課題解決に向けまず、養殖漁場の改善と被害の再発防止に取り組む。入津湾では、海水交換の改善に向け湾口部を掘り下げる工事を着実に実施する。また、海水の浄化機能を持つカキの試験養殖等を支援するとともに、環境観測機器を増設し、赤潮等の被害を未然に防止するモニタリング体制を強化する。さらに、台風発生時に、養殖いけすを風波の影響が少ない海中に沈め、被害を軽減する技術の確立を目指す。

次いで、養殖ブリの産地出荷体制を強化する。県漁協の新加

工施設を効果的に活用するため、集荷及び搬入に必要な出荷用いけすや自動締め機、自動計量器の整備を支援し、生産者の出荷作業の軽減、多様化するマーケットニーズへの迅速かつ的確な対応を図る。

② 新たな養殖技術について

【質問】清田議員

新たな養殖技術の研究・開発に対する県の取組と、実証研究等を行う民間事業者に対する支援について伺う。

【答弁】佐藤農林水産部長

端境期や早期出荷により競争力の強化を図るため、ブリやカキの人工種苗の生産技術開発に取り組んでいる。本年度新たにヒラメ養殖の課題である病気治療薬の開発や、餌やりの自動化などのスマート技術の開発に着手する。

今後とも、民間事業者との連携も図りながら、新たな技術の

開発により本県養殖業の成長産業化を支えいく。

③ 県産水産物の消費拡大について

【質問】清田議員

令和3年の家計調査によると、大分市の世帯当たりの鮮魚購入金額は全国37位ととても低い。DC、豊かな海づくり大会と続くこの機会に、県産水産物の消費拡大にどのように取り組むのか。

【答弁】佐藤農林水産部長

来年度開催のDCや海づくり大会は消費拡大の好機であり、飲食店や旅館で提供する県産魚と農産物を用いたコラボ料理を開発する。

県外では、認定したパートナーシップ量販店や飲食店242店舗での県産魚の取扱いを拡大し、新たに飲食店を認定するなど販路開拓に取り組む。

県産魚の魅力を県内外に発信し、消費の拡大に繋げる。



至福の旅! 大吉の旅!
福岡・大分

福岡・大分デスティネーションキャンペーン

「DC」って?

- ・デスティネーションキャンペーンの略称
- ・JRが自治体等と協力し、地域の新たな魅力を発信し誘客する国内最大級の観光キャンペーン
- ・来年の4～6月、福岡・大分両県で開催される

(注)農林水産業全般に係る質問は、水産業関連答弁を記載した。

一般質問



阿部長夫議員

全国豊かな海づくり大会による水産業の振興について

【質問】阿部議員

豊かな海づくり大会を契機に、漁業者とともに効率的な資源管理や販売力の向上など新たな枠組みをつくるべき。この機会に、苦境にある漁船漁業の振興にどのように取り組むのか。

【答弁】佐藤知事

来年度開催のDCや海づくり大会を好機と捉え、漁船漁業の課題解決に向け生産と販売の両面の取組を強化する。生産面では、放流効果の高い増殖モデルを構築するため、広域的な海域ごとに魚種や集中的に放流する拠点を定め、周辺海域では増殖礁の設置や海底の耕うんを併せて実施する。販売対策では、県内外への販路拡大を強化する。関東圏で認定したパートナーシップ量販店・飲食店で、県漁協の骨切りハモ等の販売を促進する。全国豊かな海づくり大会等で

一般質問



首藤健二郎議員

農林水産物の輸出について

【質問】首藤議員

もうかる農林水産業の実現には、令和6年度57億円の目標を上回る輸出強化が必要。輸出拡大にいかに取り組むのか。

【答弁】佐藤農林水産部長

輸出拡大に向け、マーケットインの輸出産地づくりと新たな販路開拓に積極的に取り組む。マーケットインでは米国等での食需要が増加している養殖ブリについて、県漁協の新たな加工施設への支援によりファイルや切身等の加工需要への対応を加速させる。新たな販路開拓については、米国・中国等でフェアの開催や展示会・商談会への出展等により、販売先の拡大を図る。

令和5年度・第1回 ロケット打ち上げ 事前協議

本年度初回となる協議が4日県水産会館5階研修室で行われた。文科省研究開発局、宇宙航空研究開発機構(JAXA)、三菱重工(株)、県漁業管理課並びに県漁協の本店及び関係4支店が出席した。

文科省の上田宇宙開発利用課長及び大分県ロケット打上げ対策委員会の大河会長の挨拶のち議事に入った。

「ロケットの打上げについて」では、令和4年度下期のロケット打ち上げ結果について、特に失敗に終わったイプシロンロケット6号機とH3ロケット試験機1号機の原因調査結果を含め、JAXAより詳細に説明があった。また、5年度の計画(変更を含む)について説明があった。

このほか、漁業対策についても実績と計画について説明がありすべて了承された。



水 研 だ よ り

佐伯鶴城高校生に佐伯市の水産業と水産研究の魅力を紹介！

水産研究部 企画指導担当 亀田崇史

佐伯鶴城高校では、地域の産業の魅力を知り、地域で働く人々の思いに触れることで、望ましい職業観の育成や進路意識の向上を図るため、高校1年生を対象に「地元産業魅力説明会」を開催しています。当研究部では令和2年からこのイベントに参加しており、今回は計20名程度の生徒に説明を行いました。スライドで大分県全体の水産業の特徴について話した後、佐伯市の水産業について説明を行ない、県下の水産業生産額の6割以上を占めていること、ブリ類養殖やヒラメ養殖が非常に盛んなことを説明しました。その後、水産研究部の仕事内容について紹介しました。生徒から「養殖業が盛んになり、漁船漁業が衰退していく中、漁船漁業にはどうサポートしていくのか?」「ブリやヒラメの育種について具体的にどういったことをやっているのか?」など、積極的な質疑応答が行なわれました。次年度以降も説明会に参加し、地元、佐伯市の水産業の魅力を伝え、水産研究部の仕事に興味を持ってもらえればと思います。



話題のグッズや家電が当たる！

空気清浄機



スマートウォッチ
写真はイメージです。



商品多数取り揃えました！詳しくは裏面へ！



漁協元受40周年記念!! JF共済

しんけん! 推しx2キャンペーン

総計49名に抽選で
当たります!



キャンペーン期間

2023年4月1日~2024年1月31日

キャンペーン対象者等につきましては、裏面をご確認ください。

さらに抽選で!

JFおおいた「特選海の幸セット」をプレゼント



写真はイメージです。詳しくは、裏面キャンペーン要領をご覧ください。

《JF共済 しんけん! 推しx2 キャンペーン》

キャンペーン対象者

- (普通厚生共済) チョココ
- (生活組合共済) めろし
- (一時払介護共済) あしとこ

- ・左記共済の一時払掛金または前納掛金が100万円以上のご契約にご加入いただいたご契約者の方
 - ・共済金額100万円以上のご契約の一時払併用全期前納契約または一時払介護共済にご契約いただいたご契約者の方
- 共済掛金または共済金額いずれかの金額の高い方を対象とし、100万円を一口として抽選させていただきます。
- ※一部一時払併用全期前納契約とは、共済金額の一部を一時払いし、残り10万円分を年払いで全期前納払いする掛金の払い込み方法のことをいいます。

賞品 抽選のうえ、各賞品1名(合計9名)に当たります。

A賞

スマートウォッチ Apple Watch SE or Yosibo short or 42型FHD AQUOS4K 4T-042KH1

B賞

コーリスEPフォックローパー Shark EVOPOWER SYSTEM STD C8100GR or ゲーム機 Nintendo Switch Lite or マウサーガン MYTRIX P800V-BT-RED020

C賞

除湿器 デッドリ Humidifier H8F-22BT or 空気清浄機 Vispond Levor One 300 Plasma LFP-C902-WLPI or 加湿器 FHS CHYAMA HLD-H002-G

Wチャンス!

JFおおいた「特選海の幸ギフト」
5,000円相当分

漁協元受40周年を記念して!
A・B・C賞に外れてしまった方の中から抽選で **40名** に当たります。



賞品は予告なく変更となる場合がございますので予めご了承ください。なお、当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

大分県漁業協同組合 各賞額・お問い合わせは、大分県漁協各店舗までお願いします。 JF共済

広瀬支店 0972-44-0013 津江支店 0972-42-0004 下入支店 0972-42-1611 上入支店 0972-45-0877 米津支店 0972-36-6311 横尾支店 0972-33-1121 佐伯支店 0972-22-0034	上津支店 0972-32-2004 保戸支店 0972-87-2111 津久支店 0972-82-5231 臼杵支店 0972-63-1414 佐賀支店 0972-675-0511 神埼支店 0972-678-0037 大分支店 0972-532-3292	別府支店 0977-66-5600 日出支店 0977-72-2051 井ノ支店 0978-63-9226 安岐支店 0978-67-0357 別荘支店 0978-666-1131 くにさき支店 0978-74-0201 豊後支店 0978-82-1231	延喜支店 0978-87-2211 豊後支店 0978-84-2027 高玉支店 0978-22-3431 豊後海産物取扱店 0978-22-3431 宇佐支店 0978-38-3305 中津支店 0979-22-2103 本店(総務部) 0972-532-6611
---	--	--	---

水産振興祭・本年も別府公園で開催へ

10月21日(土)・22日(日)

県水産振興祭実行委員会では5日、4年度の実施報告及び5年度の開催計画を书面で決議した。

本年度は、11月4日(土曜日)に全国豊かな海づくり大会のプレイベントが予定されている。このため水産振興祭を単独開催することは負担が大きいと判断。前年度同様に別府公園会場において、農林部門と同時開催することに決定した。昨年より参加者を増やし、イベント内容も充実させたい。

積極的な参加(特に鮮魚販売)をお願いします。



昨年の水産コーナー

7月の「県産魚の日」は28日。「別府湾」をテーマに、旬のハモの骨切りや湯引き、ちりめん、小エビ等がおさかなランドに並んだ。この日を楽しみにするお客様や、夏休みの子どもたちにも立ち寄りていただいた。

おおいた県産魚の日 7/28

別府湾 BEPPUWAN FAIR

おおいた県産魚の日 7/28

縮緬が安い

サカナをたべれば 幸福が見えてくる

ウオメシ

高速道が通って中津も蒲江もほんとに近くなった。今、大分市内から一番時間がかかるのは真玉、香々地ではなかろうか。そんな真玉で昼時を迎えた時には、「山田屋」の昼定食880円。晩酌メニューも豊富そうなお店だが、こちらは車中泊でもしないと無理そうだ。

豊かな海づくりに向けたリレー放流も回を重ね、開催に向けた機運も高まってきた。
第1回の鶴見大会を思い出す。この年に県に就職した私は、表彰担当になった。当時は専門の「室」どころか「班」も設けられず、水産振興課にひとり専任配置された参事の下、県も業界も総出で実施にあたった。準備の思い出は「絵画コンクール」。県内の小学生から応募があった絵画を一次選考して全漁連に持ち込んだ。鈴木さんという感じの良いお兄さんと二次選考の準備をさせていただいた。あれから42年、お兄さんは感じの良い財務大臣として活躍中だ。
本番の思い出は「式次第」。毛筆書きはなぜかダメとすることで、ワープロもない時代、私の手書きを和紙にコピーし、両殿下の机上に置かせていただいた。お持ち帰りになられたと聞いたので、上皇様は今でも第一回大会の記念に私の筆跡をお持ちかもしれない。

編集後記